

# 2009年全日本武術太極拳競技大会 開催要綱

(社) 日本武術太極拳連盟

## 開催趣旨：

武術太極拳の競技力の向上を目ざして、新国際競技ルールに基づく自選難度套路の種目を、日本のトップレベルの選手が競います。大会を通して、選手の競技力向上と若手選手層の発掘・養成を図り、自選難度種目の審判技術の向上を図ります。

1. 日時： 2009年4月4日（土）・5日（日）
2. 会場： 京都府京都市・京都市体育館
3. 主催： (社)日本武術太極拳連盟
4. 主管： 京都府武術太極拳連盟
5. 後援(予定)： 文部科学省、(財)日本オリンピック委員会(JOC)、(財)日本体育協会  
アジア武術連盟、京都府、京都市、等
6. 特別協賛：
7. 協賛：
8. 競技種目： 下記の自選難度競技種目を実施する。

1. 太極拳	太極拳の自選難度套路	3分以上4分以内
2. 太極剣	太極剣の自選難度套路	
3. 南 拳	南拳の自選難度套路	1分20秒以上2分以内
4. 南拳短器械（南刀）	南刀の自選難度套路	1分20秒以上2分以内
5. 南拳長器械（南棍）	南棍の自選難度套路	1分20秒以上2分以内
6. 長 拳	長拳の自選難度套路	1分20秒以上2分以内
7. 長拳短器械（刀術または剣術）	刀術または剣術の自選難度套路	1分20秒以上2分以内
8. 長拳長器械（棍術または槍術）	棍術または槍術の自選難度套路	1分20秒以上2分以内

9. 出場選手： 強化指定選手で、選手強化委員会の指名を受けた選手のみがエントリーすることができる。
10. エントリー種目の制限：

第17回ジュニアオリンピックカップに出場する選手は、本大会のどの種目にも出場することはできない。

11. 出場申込期限： 2009年2月10日（火）  
「出場申込書」と出場料を、都道府県連盟を通じて上記期日までに日本連盟(東京)に提出する。  
「出場申込書」等は選手強化委員会より、指名された選手に直接手渡される。
12. 選手出場料：  
1人1種目 = 1,000円 (団体分担金は不要)

13. 服装規定：

国際武術連盟の規定に基づくユニフォームを着用する。ユニフォームの背面に指定されたゼッケンを付けて競技を行う。

14. 競技運営・表彰：

4月4・5日の日程で予選無しの決勝競技を行い、各種目の上位3人までをを入賞者として表彰する。

15. 審判方法：

- 1) 「自選難度部門」は国際武術連盟が定めた「2005年国際武術競技ルール」に基づいて行う。
- 2) 競技は、1コートで行う。1人の審判長と9人の執行審判員、3人以上の集計員を設ける。
- 3) 総審判長、副総審判長各1人を設ける。
- 4) 監査委員会と監査委員を設ける。
- 5) 上記の審判員は全て、日本連盟公認審判員が担当する。

16. 入場料金：

本大会の観覧入場料は無料とする。

17. 日程（予定）：競技開始・終了時間は、出場人数により後日決定する。

4月4日（土）	9:00～9:30	選手練習
	9:45～10:00	開会式（2大会合同）
	10:00～17:00	競技（全日本競技大会、ジュニアオリンピックカップ）
	17:00～17:30	表彰式
	17:30～19:00	選手練習
4月5日（日）	9:00～9:30	選手練習
	9:45～17:00	競技（全日本競技大会、ジュニアオリンピックカップ）
	17:00～17:30	閉会式（2大会合同）

18. 宿舎：

今大会は、観光地京都での開催であり、また開催期間が花見シーズンと重なったため、旅行社が事前にまとめてホテルの部屋をおさえるのは困難な状況にある。したがって宿泊希望者は、全員自己手配とする。

以 上

連絡先(出場申込み先)：社団法人日本武術太極拳連盟

〒102-0085 東京都千代田区六番町9 九番館ビル2F  
TEL 03(3265)9494 FAX 03(3265)9550

主管団体連絡先

：京都府武術太極拳連盟  
〒601-8047 京都府京都市南区東九条下殿田町70番地  
京都府スポーツセンター内  
TEL 075(662)2662 FAX 共通

# 京都市体育館

〒615-0864 京都府京都市右京区西京極新明町 1 TEL (075) 313-9131 (代表)

交通：

- 1) JR「京都駅」から  
地下鉄 2 番乗り場「国際会館」行きに乗車「四条」駅下車、  
阪急電車「烏丸」駅から乗車、「西京極」駅下車、徒歩 10 分
- 2) 京阪電鉄「四条」駅下車、 阪急電車「河原町」駅で乗車、  
「西京極」駅下車、徒歩 10 分
- 3) JR「京都駅」から  
市バス 73 番に乗車、「西京極運動公園前」下車徒歩 5 分

